

大阪大学および関連病院産婦人科における臨床データベースを用いた、 腹腔鏡下手術周術期管理に関する研究

1. 研究の対象

2017年1月～2025年12月に大阪大学産婦人科関連病院で腹腔鏡下手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

研究機期間：研究機関の長の許可日～2025年12月31日

術前術後における適切な抗菌薬投与、術前浣腸や下剤使用、絶飲食期間を検討するために、患者さんや手術の情報を統計学的に解析します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：手術時年齢、身長、体重、病歴、手術術式、合併症等の発生状況 等
個人が特定されないよう匿名化したうえで研究を行います。

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

【共同研究機関】

市立芦屋病院

大分大学

【既存試料・情報の提供のみを行う機関】

大阪急性期・総合医療センター、堺市立総合医療センター、市立貝塚病院、

大阪労災病院、兵庫県立西宮病院、箕面市立病院、市立豊中病院、

ベルランド総合病院、市立伊丹病院

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究事務局

大阪大学 産科学婦人科学教室

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2 臨床研究棟 3 階

研究代表者

大阪大学大学院医学系研究科 産婦人科 上田 豊